

# 平成30年第11回教育委員会会議記録

平成30年10月4日（木）

## ◎議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名  
日程第 2 議案第1号 八雲町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について  
日程第 3 報告第1号 平成29年度学校給食費の納入状況について  
日程第 4 報告第2号 平成30年度子どもアイデア工作展及び平成30年度ものづくり・アイデア作品展審査結果について  
日程第 5 その他

## ◎出席者

教育長	田 中 了 治
委員	松 永 正 実
委員	羽 田 圭 吾
委員	藤 内 智 子
委員	神 原 伸 哉

## ◎出席した説明者

学校教育課長	石 坂 浩太郎
学校教育課長補佐	松 浦 真理子
学校教育課総務係長	若 山 晋 悟
社会教育課長	吉 田 一 久
体育課長	三 坂 亮 司
学校給食センター所長	山 田 耕 三
学校給食センター次長	金 浜 ゆかり
熊石教育事務所長	野 口 義 人
熊石教育事務所総務係長	桜 井 則 夫

【開会 午前10時00分】

### ◎開会・開会宣言

○教育長 本日、第11回教育委員会会議を招集いたしました。出席ご苦労様です。

本日の出席者は5名です。定足数の出席を認めます。よって、平成30年第11回八雲町教育委員会会議を開会いたします。

本日の会議日程は、お手元に配布のとおりです。それでは、直ちに本日の会議を開きます。

### ◎日程第1 会議録署名委員の指名

○教育長 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員に、神原伸哉委員を指名いたします。

### ◎日程第2 議案第1号

○教育長 日程第2 議案第1号「八雲町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○学校給食センター次長 教育長。

○教育長 学校給食センター次長。

○学校給食センター次長 議案第1号八雲町学校給食センター運営委員会委員の委嘱についてご説明いたします。

この度の委嘱は、八雲町学校給食センター設置条例第4条第2項の規定、任期満了によるものです。

新しく運営委員に委嘱させていただきたい委員は記載の通りで、学校代表が4名、保護者代表が6名、病院薬剤師が1名の計11名となっており、再任が7名、新任が4名となっております。

また、八雲町自治基本条例に基づく公募をいたしましたが、残念ながら応募はありませんでした。

委員の任期につきましては、平成30年10月1日から平成31年9月30日までの1年間となっております。

以上、議案第1号の説明とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、議案第1号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○教育長 ご異議がございませんので、議案第1号は原案のとおり可決いたしました。

### ◎日程第3 報告第1号

○教育長 日程第3 報告第1号「平成29年度学校給食費の納入状況について」を議題

といたします。事務局の説明を求めます。

○学校給食センター次長 教育長。

○教育長 学校給食センター次長。

○学校給食センター次長 報告第1号平成29年度学校給食費の納入状況についてご報告させていただきます。議案書2ページからになります。

まず、八雲町学校給食センターの納入状況について、3ページをお開き下さい。表の右側「平成29年度」下から4行目の現年度合計額の欄です。

調定額6千71万5千660円に対し、収納額は6千44万8千960円で、未納額が26万6千700円となり、収納率は99.56パーセントです。小学校7校、中学校3校それぞれの学校の納付状況につきましては、上段記載のとおりとなります。

次に4ページをご覧ください。

八雲町学校給食センターの過去5年間の納付状況です。

右側「平成29年度」の現年度分と過年度分を合わせた調定額は6千259万6千660円で、前年対比178万7千933円の減となっております。

下の欄の収入済額は、6千93万2千760円で、前年対比157万833円の減となっております。

更に下の欄の、収入未済額は、166万3千90円で、前年対比21万7千100円の減となっております。

毎月の督促状の発行や法的手段等の活用により滞納累積額は減少しております。今後も収納対策室と連携しながら、効果的な債権管理に取り組んでまいります。

次に5ページをご覧ください。

熊石給食センターの納入状況です。

小学校1校、中学校1校で、右側「平成29年度」の下から4行目の現年度合計額の欄になります。調定額608万8千345円に対し、納入額も同額となっており、100パーセントの収納率となっております。

以上、簡単ではありますが報告とさせていただきます。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

○藤内委員 教育長。

○教育長 藤内委員。

○藤内委員 今年度からは全額無償なのでいいのですけれども、この29年度までの未納分についてはこれからも集金されるのでしょうか。

○学校給食センター所長 教育長。

○教育長 学校給食センター所長。

○学校給食センター所長 残っている未納分については、時効が成立しないように、毎年催告書を送付したりして、こちらからの請求行為を行っております。あと、時効とか不納欠損というのは、やはりその前に法的手段を考えなければならないという部分もあるのですけれども、年々、過年度分については減少してきておりまして、少ない額でありながら

も、少しずつ収めていただいている方もいらっしゃいますので、今後も過年度分については減少していくという見通しであります。

○教育長 よろしいでしょうか。他にございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、報告第1号は報告済みといたします。

#### ◎日程第4 報告第2号

○教育長 報告第2号「平成30年度子どもアイデア工作展及び平成30年度ものづくり・アイデア作品展審査結果について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 報告第2号平成30年度子どもアイデア工作展及び平成30年度ものづくり・アイデア作品展審査結果について説明いたします。議案書6ページをご覧ください。

まず初めに、子どもアイデア工作展についてですが、この事業は公民館事業として小学生を対象に、創造する力を伸ばし、手作りの楽しさ、工夫する喜びを理解させることを目的に、今年で40回目の開催となっております。

作品は、夏休みを利用して創作した、日常生活・学習・遊びに関するアイデアに富んだ作品107点が出品され、過去5年間で最も多い出品数となりました。

審査結果は、7ページのとおりでございますが、町長賞・教育長賞・公民館長賞・北海道新聞社賞に選ばれました12作品は、函館市で開催の平成30年度ものづくり・アイデア作品展(第64回函館地方児童生徒発明工夫展)に出品いたしました。

8ページをご覧ください。

こちらは、ものづくり・アイデア作品展の受賞一覧で、ご覧のとおり、特別賞として、北海道教育庁渡島教育局長賞に落部小学校6年の近藤篤希くんの作品「THE戦国兜」、函館市教育委員会教育長賞に同じく落部小学校4年の佐々木柚奈さんの作品「スプーンライト」、函館市発明工夫教育研究会会長賞にこちらも落部小学校4年の近藤樹乃さんの作品「ひつじの親子」、函館市商工会議所会頭賞に東野小学校2年藤瀬郁人くんの作品「家族の手形ライト」が選ばれております。

また、奨励賞に1作品、入選賞として2作品が選ばれたほか、落部小学校が学校賞を受賞するという、これまでにない素晴らしい成績となりました。

ものづくり・アイデア作品展の特別賞受賞者には、9月29日函館市において表彰式が執り行われたところであります。なお、特別賞受賞作品については、北海道青少年科学技術振興作品展に引き続き出品されることとなっております。

以上、平成30年度子どもアイデア工作展及びものづくり・アイデア作品展審査結果の報告といたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

○藤内委員 教育長。

○教育長 藤内委員。

○藤内委員 毎年聞いているかもしれませんが、人数比で考えますと八雲小学校が6年生1名ということで、今年は地震等でちょっと遅かったのですけれども、いつも夏休み後にやっている八雲小学校の参観日に行きますと、素晴らしい作品がたくさん出ているのですけれども、例えば落部小学校はほぼ全員が出しているようなのですが、八雲小学校が少ない理由があれば教えていただきたい。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 このアイデア工作展の出品状況であります、落部小学校は74作品という事で、たくさん出していただいております。そのような中で、八雲小学校は低学年から高学年合わせまして9作品という結果になっております。

それぞれ学校によって取組の方法も違うと思いますが、例えば自由研究課題ということで、夏休み期間中に作成し、必ず提出してほしいという形で進めている学校もありますし、そうではない学校もあるかと思えます。一応、子どもアイデア工作展の開催要項にもありますが、内容につきましては、夏休みを利用してアイデアに富んだ作品、また工作的なものであれば独創的で工夫の見られるものですか、あとは単なる鑑賞作品、模倣作品等は除くという事になっておりますので、開催要項に合致したもので提出されているのかなという思いはしておりますが、いずれにしましても、それぞれの学校の取組の状況もあると思えますので、そういった中で、確かに八雲小学校は人数も多いので、もっとたくさん出てもおかしくはないのかもしれませんが、現状としてはこのような状況となっております。

過去5年間を見ましても、平成25年度は68作品ということで、過去5年間で多い年でも100作品程度だったのが、今回は107作品ということで、多少なりとも増えているという部分につきましては、それぞれの学校で努力されているのかなと考えております。

ただ、八雲小学校の作品数が少ないという部分についてはこちらでも分析はしておりますが、おそらくそれぞれの学校の夏休み期間中の自由研究課題への取組の仕方にもよるのかなと思っております。

○教育長 以前にも話したと思うのですが、学校への作品等の提出依頼が年間相当数ありまして、これもその一つになりますけれども、昨年度の八雲小学校は、図書館でやっている読書感想文も何点かしか集まらないということで、町内でやっているものについては積極的に参加してほしいという声を出しました結果、今年は相当数提出されたところであります。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 今年の図書館の読書感想文の取組につきましては、教育長からお話がありました通り、八雲小学校の出展数が増えまして、読書感想文では昨年度比で全体としま

して約90点ほど増えました。そのほとんどが八雲小学校からの出展となっております。あと、読書感想画につきましても100点ほど増えておりまして、そちらも多くは八雲小学校からの出展となっております。そのような結果でたくさん出展していただきまして、うれしい悲鳴と言いますか、審査に結構時間がかかったという事がありました。

いずれにしましても、この作品展につきましても学校へ積極的に取り組んでもらえるよう働きかけていきたいと考えておりますので、よろしく願います。

○教育長 昨日、読書感想文の最終審査が終わったということで報告をもらって、鶴田知也賞に過去あまり無かった高校生の読書感想文が選ばれてまして、読ませてもらったんですけどとても素晴らしい内容でした。

よろしいでしょうか。他にございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、報告第2号は報告済みといたします。

#### ◎日程第5 その他

○教育長 日程第5 その他ですが、事務局から何かありますか。

(「なし」という声あり)

#### ◎閉会の宣言

○教育長 無いようですので、本日の会議に提出した議案等の審議はすべて終了いたしました。これをもちまして、平成30年第11回教育委員会会議を閉会いたします。大変お疲れ様でした。

【閉会 午前10時20分】